

岐阜聖徳学園大学

国語国文学

第 26 号

歌枕と芭蕉

——『おくのほそ道』『武隈の松』『末の松山』の検討から——

……………安田徳子 (1)

『世界の中心で、愛をさけぶ』論 ……………大沢正善 (12)

〈実践教育研究〉

言語感覚を磨く俳句の指導

——重複表現を推敲の視点として—— ……藤田万喜子 (29)

卒業研究題目・彙報 …………… (43)

明治期聖書訳語「よみ」に関する一考察

……………加藤早苗 (60)

『平家物語』における「さて」の用法

……………濱千代 いづみ (84)

人物呼称の中に入った数表現に関する考察

——天草版『平家物語』の「三郎」「四郎」

などを中心にして——

……………近藤政美 (100)